



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

**東日本大震災復興支援
JOC 「がんばれ!ニッポン!」 プロジェクト
～スポーツから生まれる、笑顔がある。～**

オリンピックデー・フェスタ in 一関

2017年11月12日（日）

フォトレポート

**公益財団法人日本オリンピック委員会
オリンピックデー・フェスタ 運営事務局**

「オリンピックデー・フェスタ in 一関」

- 実施回数：平成29年度 1回目、通算118回目、岩手県：37回目、一関市：初開催
- 実施日時：2017年11月12日（日）13:00～16:00
- 天 候：晴れ7.4℃（最高気温10.7℃、最低気温3.7℃）
- 会 場：一関市総合体育館（岩手県一関市狐禅寺石ノ瀬25-3）
- 主 催：公益財団法人日本オリンピック委員会
- 後 援：スポーツ庁、岩手県
- 協 力：一関市、一関市教育委員会、一般社団法人一関体育協会、一関市スポーツ少年団本部、一関市スポーツ推進委員協議会、一関市スポーツ指導者協議会、アシックスジャパン株式会社
- 参加者：87名（一関市内小中学校生及び平泉町、陸前高田市、宮城県気仙沼市内の沼市内の小中学校生）
- 形 式：運動会形式（手つなぎ鬼、小玉まわし、デカパン競争、5色玉入れ）
- 参加オリンピックアン：6名

宇津木瑠美（サッカー）	レッド	3位	つながる火紹介
荻原健司（スキー／ノルディック複合）	ブルー	4位	代表挨拶
齋藤信治（バレーボール）	ブラック	1位	
馬淵智子（ソフトボール）	イエロー	2位	
井出樹里（トライアスロン）	レッド	3位	
小舘操（バイアスロン）	グリーン	5位	
- 来賓等：一関市副市長 長田仁、一関市体育協会会長 佐山昭助、平泉町体育協会会長 千葉正、一関市身体障害者福祉協議会会長 西城直彦、一関市体育協会副会長 岩淵一司・阿部諭一、体育協会常務理事 吉家義弘、体育協会理事 金谷敏彦、児玉進、橋本周一、大和田コト、一関市体育協会監事 伊藤三四司、千葉一男
- 岩手県同行者：岩手県 文化スポーツ部 スポーツ振興課 生涯スポーツ担当 主査 藤尾 剛
- 報 道：岩手日報、岩手日日、一関ケーブルネットワーク（3社）
- 司 会：竹田敦美
- 被災地訪問：気仙沼在住の被災者（内海直子さん）からの当時の状況説明とディスカッション

参加オリンピック



宇津木 瑠美



荻原 健司



齋藤 信治



馬淵 智子



井出 樹里



小館 操

実施風景

オリンピックデー・フェスタin 一関



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

■会場全体



司会 竹田 敦美

■開会セレモニー

◇オリンピック入場・紹介



◇チームジャパン 代表挨拶



荻原 健司

◇地元代表挨拶



長田 仁

◇選手宣誓



■ いちのせき体操



■ 運動プログラム ◇ 手つなぎ鬼



◇小玉回し



◇デカパン競争



◇5色玉入れ



■ 質問プログラム ◇ オリンピアンとのQ&A



■ 記念撮影



■ 「花は咲く」合唱



■閉会セレモニー ◇表彰式



◇聖火「つながる火」紹介



◇チームジャパン挨拶



◇ハイタッチ退場



■ サイン会



被災地視察

オリンピックデー・フェスタin 一関



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

■被災地視察

気仙沼在住の被災者（内海直子さん）からの当時の状況説明とディスカッション



会場装飾・制作物関連

オリンピックデー・フェスタin 一関



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

■ 場内横断幕



ODF



JOC環境バナー



IOC TSUBASAバナー

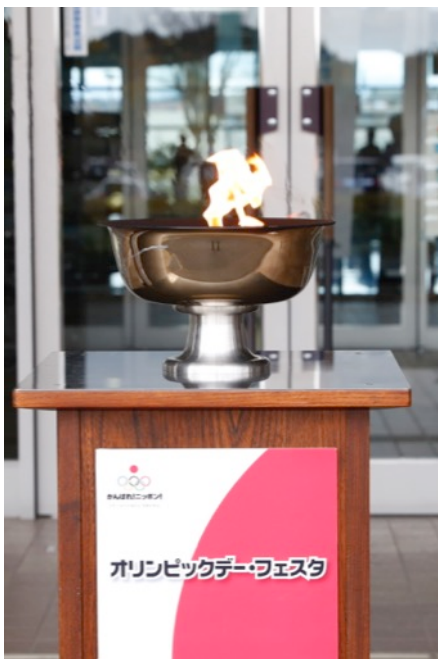


JOCメッセージバナー



アシックスジャパン

■ 聖火 「つながる火」



■ のぼり



■ 告知 A 4 チラシ (4c両面) / A2ポスター(4c片面)

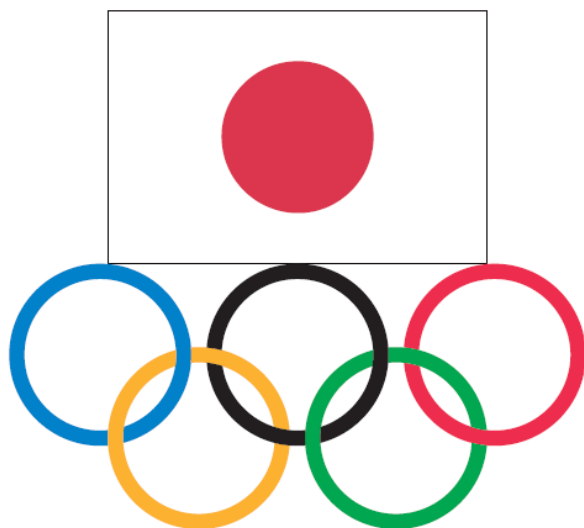


■ メッセージフラッグ (サイズ B 2)



■ ネームシール





がんばれ!ニッポン!®

スポーツから生まれる、笑顔がある。

